2026年11月12日

各　位

会社名　フォーライフ株式会社
代表者名　代表取締役社長　奥本健二
（コード：3477、東証スタンダード）
問合せ先　執行役員管理本部長櫻井道貴
（TEL：045-547-3432）

2027年３月期第２四半期（中間期）業績予想値と実績値の差異に関するお知らせ

当社は、2026年５月14日に公表いたしました2027年３月期第２四半期（中間期）の業績予想値と実績値に差異が生じましたのでお知らせいたします。

記

１．2027年３月期第２四半期（中間期）業績予想値と実績値との差異（2026年４月１日～2026年９月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	１株当たり中間純利益
前回発表予想（A） （2026年５月14日）	百万円 9,000	百万円 400	百万円 350	百万円 250	円 銭 62.50
実績値（B）	7,751	187	131	85	21.48
増減額（B－A）	△1,249	△213	△219	△165	
増減率（％）	△13.9	△53.3	△62.6	△66.0	
（ご参考）前年同期実績 （2026年３月期第２四半期）	7,545	301	256	160	40.04

＜差異の理由＞

2027年３月期第２四半期（中間期）業績につきましては、分譲住宅事業、注文住宅事業ともに販売・引渡棟数が計画を下回ったことにより、売上高は期初予想を下回りました。また、利益面に関しましても、住宅ローン金利の上昇に伴う購入者マインドの変化が懸念されることから、在庫回転率を意識した販売活動に取り組み、販売価格を柔軟に変更したことや建築コストの高騰等が収益を圧迫した影響により、各段階利益は予想値を大幅に下回る結果となりました。

なお、通期業績予想につきましては、戸建住宅需要の動向など不確定要素が含まれるため、前回予想を据え置いております。今後の業績動向を踏まえ、修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

（注）上記に記載する業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以　上